

令和4年第1回定例会（6月議会） 所管事項審査関係資料

令和4年6月2日
あきた未来創造部

【所管事項】

<次世代・女性活躍支援課、地域づくり推進課>

令和3年決算特別委員会において「検討する」旨答弁した事項の
検討状況について

・・・ 1

令和3年決算特別委員会において「検討する」旨 答弁した事項の検討状況について

あきた未来創造部

「検討する」旨の答弁を行った事項	そ の 後 の 検 討 状 況
【質問要旨】 結婚・出産・子育ての気運の醸成のために、住民が自ら地域課題解決に取り組んだ運動を全県に展開していくべきではないか。 【答弁要旨】 結婚したい、子育てをしたいという気運の醸成は重要であり、より効果の高い手法について検討していく。 (次世代・女性活躍支援課)	これまで、小中学生、高校生が、結婚や家庭を持つことの意義や男女共同参画等について学び考えるための副読本を作成し、配布している。 令和4年度は、これに加えて、ライフプランを意識してもらうため、大学生に対する講座の開催や、若年社会人に対するリーフレットの作成を行う。 また、地域において自主的に出会い・結婚や子育ての支援を行っている団体の取組の周知や、結婚や子育てに関する啓発等を集中的に行うキャンペーンを展開し、若い世代や県民一人ひとりの気運醸成を図る。
【質問要旨】 今後、どこでも空き家の問題が出てくると思うが、空き家の問題は自治体ではなかなか難しく、広域的な大きい自治体でも手が出せない部分であり、どう展開するのか。 【答弁要旨】 本県でも、全県的に空き家問題が顕在化しており、その課題の解決について、市町村ともいろいろと検討し、一番よい対応をお互い議論しながら検討していきたい。 (地域づくり推進課)	増加する空き家の抑制と利活用を一層促進するため、空き家相談にワンストップで対応できる「空き家総合サポートセンター（仮称）」の開設を目指して、市町村や関係団体と連携して協議を進めていくことにしている。 今年度は、運営に係る課題等を整理するほか、相談会の開催や空き家の改修デザインコンペなどを実施する。